

学校教育目標：学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの「三坂地っ子」の育成

6年生から5年生へ ～思いをのせて～

三坂地小学校には、70年以上続く「こん棒体操」やミュージカル「WISH」など、6年生が代々受け継ぐ伝統があります。

1月20日（金）、「こん棒体操」の引き継ぎ式を行いました。

この日から、6年生は5年生に、休憩時間も使って、こん棒の扱い方から動きまで、教え込んでいきます。ちょうど一年前、この6年生達も先輩から一つ一つを習い、「こん棒体操」の動き方と共に6年生としての自覚や誇りといった6年生としての思いも引き継いだのでしょう。現5年生が、「こん棒体操」と共に6年生の思いを受け継ぎ、令和5年4月からは、三坂地小学校の最高学年として活躍することを願います。



一つ一つ動きを確認しながら5年生に教える6年生

「楽しい!」って素晴らしい!!

寒い毎日が続いています。

こんな季節、学校では長縄跳びや、ジャンプ台の上で短縄跳びの練習に夢中になる子供達の姿を目にします。

先日、1月30日（月）には、“長縄グランプリ”を行い、全校みんなで熱く盛り上がりました。「はい、はい、はい、はい……」とテンポよく声をかけ合い（かなりの高速）、高学年になればなるほどスマートにそしてスピーディに跳んでいきます。

かけ声をかけながら、自分が跳ぶ順番を待っている子に「がんばって!」と声をかけると、どの子も「たのし〜い。すっごく楽しい!」と満面の笑みで返してくれました。私は、論語の

「知好楽」ということばを思い出しました。何事も、そのことを

知っているだけでは、そのことを好きな人にはかなわない。そのことを

楽しいと思ってやっている人はもっとすごい。子供達は、「楽しい!」と思うことには

夢中になります。そして、知らず知らずのうちに何度も何度も繰り返してそのことに取り組み、どんどん力を高めていきます。「楽しい!」って素晴らしい。

